【町長への公開質問状の回答内容への所見】

1． 栗本元課長の退職金返納状況

奈良県市町村総合事務組合に2000万円、高取町に500万円の返納請求については裁判所より破産債務届出書が届き意見書を提出する予定。

（計画破産は明らかで差し押さえ等の措置を要求する）

2． グリーンタウン水道加入金未納の件（3300万円）

新たな協定書を交わすよう調整中。

（平成21年9月2日に栗本氏に有罪判決が出て、もう1年2ヶ月になるのに協定書の締結がなされていないのは不思議である。妥協する部分はしょうがないとしても1日も早く結論を出してほしい）

3． 前町長の損害賠償状況（3000万円）

係争中

（裁判終結の時期と方向性を知りたい）

4． 土砂等による土地の埋め立て等の規制について

市尾については9月末日を持って事業継続は不可能。関係法令、施策による安全対策を図る。

（目につく土砂盛りが多くみられる。規制の強化をお願いする）

5． 各種裁判の状況と見込み

係争中

（裁判終結の時期と方向性を知りたい）

6． 公社の売却について

福祉施設用地５７４６㎡は民間に売却。内5200万円は未収だが今後解消の見込み。その他の土地についても民間売却できるよう努力する。

（強引かもしれないが、町にとって有効な条件なら強行することも必要だと思う。当然議会の多数決採決が必要であるが・・・）

7． 国保特別会計よりの繰入金（1億4040万円）行政組合分担金（9000万円）の返納時期と計画について

国保は平成25年度から10年計画で返済する予定。行政組合分担金は財政状況を考慮しながら返済時期を検討する。

（国保は必要重要なもので、町民も不安を感じている。土地売却や賠償金・返納金等の収入が入れば返済にまず、移してほしい）

8． 不正やマンネリを生まない組織構築について

人事異動を定期的に行い、特定の職員が同じ部署に置かないよう絶えず職員が危機意識を持つようにする。またチェック機能を複数持たせることにより、不正を防止する。

（役場内部のみでは力関係や囲い込みが発生するので、第三者外部アドバイザーの役割が有効）